1977 年 12 月 3 日第三種郵便物認可（毎月 1・2・3・5・6・7 の日発行）2022 年 12 月 23 日発行 SSKP 通巻 8033 号

SSKP
はれのちくもり
2022年12月
第 141 号 別冊ピアス通信 第 58 号

この通信では、ピアス（就労移行支援事業・自立訓練（生活訓練）事業・就労定着支援事業）のトレーニングやイベントを中心に、「働く」ことに関する情報を発信していきます。

『当事者セミナー』

11 月 19 日（土）、障害者就業・生活支援センターオープナーが主催する「働く当事者からのメッセージシリーズ第 12 弾『働く当事者が語る～それぞれのストーリー～』（以下当事者セミナー）」にピアスメンバーが ZOOM で参加をしました。

当事者セミナーは、働く当事者が働こうと思った動機やモチベーション、どんな準備をしてきたか、働き続けるコツ等の体験談を皆さんにお届けできる貴重な機会です。オープナーでも毎年力をいれており、今年で 12 年目を迎えます。多くの働きたい当事者や就労支援施設、病院関係者、企業関係者に向けて毎年行われていますが、当事者にしか話せない力強い言葉にはもらえるものがたくさんあります。今回は働く当事者 3 名が登壇し、ご自身の体験談と率直な思いを語ってくださいました。

1 人目の登壇者武井さんは、就労支援施設で準備訓練をしたのち、現在の仕事に就かれたそうです。『背伸びして働いても長く続かない』『体調管理シートを活用しつつ、60%くらいの力で仕事をする』といった長く働くコツを教えてくださいました。2 人目の登壇者である樋熊さんは、以前、立川市にあったピアス（トゥリニテ）で訓練をされたのち、現在は清掃の仕事をされています。準備訓練を選んでどうだったのか、との問いに最初は訓練したいという強い意志があったわけではなかったが、訓練を振り返ってみると頑張った『苔の一年だった』と思いと、挨拶、忍耐力、体力などが身に着いたという体験談を聞かせていただきました。3 人目の登壇者岡崎さんは、まずピアス利用に至るまでの経過や現在就かれている仕事内容について話してくださいました。その後落ち着いて働けているコツとして、ピアスで獲得した『生活リズムでルーティンを作ることが仕事でも役立っている』ことを教えてくださいました。

その後は質疑応答が行われ、ピアスメンバーからも「就職活動は大変だったのか」「休みの日の過ごし方は？」「仕事にやりがいを感じるときは？」など、多くの質問が出ました。全部に答えていただくのが難しいくらいあっという間の 1 時間でした。なので、その本番後、登壇者方々のご好意で『アフタートーク』が行われ、全部の質問に答えていただいた動画を、後日の就労プログラムで視聴し、さらに盛り上がることとなりました。

ピアスメンバーからは「共感するところが多かった」「もっと色々な話を聞きたい」「みんな大変なんだな、と思った」等々感想を就労プログラムの時間で共有しました。また、少し先行く働く先輩からの言葉を受け取って、訓練をする目的や働くモチベーションは何だろうと考えるきっかけにもなったと思います。そして「いつかは自分も就職したらこんな風に話せるようになりたい！」と感じてくれたと思います。当事者セミナーが長い間続けられているのは、自分が受け取ったバトンを次の人に続けたいとの想いが途切れないからです。これからも、バトンが引き継がれていくのを見守っていきたいと思います。　　ピアス　長野

就労プログラム『OB の話』

11 月 18 日(金)の就労プログラムは『OBの話』でした。今回は 2020 年卒業の中川さんにお越しいただいて話を伺いました。

中川さんは現在、SOMPOチャレンジド株式会社で働かれています。火災保険の請求入力やチェックが主な業務です。週 5 日フルタイムで勤務していますが、今回の就職に至るまでの経過や、そもそもピアスを利用した目的と準備をしたこと、就職後はどのように支援機関を使っているのか、などなど体験談をお話ししてくださいました。

現役メンバーとの質疑応答では、「支援者が変わるとき、どのようなことに気を付けたらいいか」との問いに、「支援者や相談出来るところをいくつも側に置いて、内容に寄って分ける。相談相手を 1 つにしない方が『リスク分担』になる」と答えていただきました。働いている先輩からの実感がこもったアドバイスに、みんな納得をしていました。

東京 YMCA 医療福祉専門学校に行ってきました！

11 月 10 日、作業療法士を目指す学生の皆さんにピアス利用者の梶田さんと 2 人で講演してきました。参加してくれたのは 25 名の学生の皆さん。私も梶田さんも人前で話をすることが久しぶりで「緊張しますね～」と話しながら学校に向かいました。しかし、いざ授業が始まってみると真剣にこちらの話を聞いてよくメモをとってくれている姿に刺激を受け、いつの間にか楽しんでいる自分がいました。そして、後半は梶田さんに就労プログラムで行った自分について話をする「4 分間スピーチ」をしてもらいました。話し終わるとたくさんの質問があり、気が付いたら予定の時間を超過していました。

毎年このような機会をいただき、ピアスの活動を広めていけるのは嬉しいことです。また、こちらも学生の皆さんからの感想、関心を聞いて元気をいただきました。東京 YMCA 医療福祉専門学校の皆様、ありがとうございました。（ピアス　本田）

就活前に話をすることで自分を振り返ることができてすっきりしました。ストレス解消になりました（笑）質問には上手く答えられなかったこともありますが、自分なりに答えることができたのでよかったです。（梶田さん）

ピアス OB 会 インタビュー

今月の OB インタビューリレーは特別版として、月 1 回ピアスで行っている OB 会に参加されている皆さんの声をお届けします。OB 会についての思いをみんなで語りあっていただきました。

------みなさんにとって OB 会の魅力はなんですか？

高橋さん:ピアスに通所していたときの人と会えるし、知らない人とも知り合って、かき氷をやったり、焼きそばを作ったり、ちょっとした遊びを体験できる貴重な時間だと思っています。近況をみんなの前で言葉で伝えるのも、自分の力になると思ってやっています。会ってやりとりの機会があるのがいい。コロナの前は参加者がけっこういたのに、今は少なくなって寂しいなと思います。

村田勇樹さん:何かをみんなで作って食べるというのが楽しいです。みんなでワイワイ一緒に食べる、私にとってはこれが原点だと思っています。

M さん:仕事中に他の人とコミュニケーションをとる機会があまりなくて、プライベートでもやりとりは家族とがほとんどです。OB 会はその練習の場にもなるので、この機会がありがたいです。

堀井さん:ピアスを利用している時期がバラバラな人や、いろいろな仕事をしている人たちと話ができる、それがいいと思っています。正直もう少し盛り上がってもいいですよね。ふらっと立ち寄れる場になるといいのかな。参加したときに楽しいと思ってもらえるといいんだと思います。自分の職場ではできない困った話や、ピアスを使ったからこその話、思い出話…、いろいろできるので、ぜひ来てほしいです。

倉林さん:土日が仕事の人もいますからね。1 時間のためにここへ来るのも大変なのかなあとも思います。でも、私はみんながどうやって長く働き続けているのかを聞けるのがいいと思っています。職場で話せないことを話したりするのもいいです。自分はしんどい時期もあったので、そんな話をしたりもしていますね。

-------茶話会では、気分転換などプライベートの話もしますが、仕事などの悩みも共有できるのがいいですね。

高橋さん:自分は 1 年前に 1 日 6 時間勤務になって、仕事の種類が増えて 2 時間動き回ることになり、とても疲れた時期がありました。そのときは、休日を充実させたり、仕事の内容を調整したりしたという話をしました。

堀井さん:1 年目くらいのとき、仕事に慣れてきてできることは増えたけれど、何でもできるわけではない、という頃が自分はきつい時期でした。認められたいけど、褒められない…自分の中でせめぎ合いだった。そんなときに会社で面談があって、その思いを話したときに、甘いみたいなことを、あたたかくも厳しく言ってもらって、自分の中では納得がいったことがあります。仕事で褒められるのは最初の頃だけですよね。

-------つらい時期をどう乗り越えたかという経験を語り合える場は本当に貴重だと思います。

OB 会は、わたしたちにとって、自分とお互いを労ったり認めたりする場でありたいですね。

ここに来ればピアス OB のみんなに会える、語り合うことを大切に感じている方が多いことが印象的でした。多くの方に参加してもらえるように、今参加していない方もぜひご意見をお聞かせください。 （次ページにつづく）

この通信が届くころには、当事者セミナーをみんなで観ようという 12 月の OB 会が開かれた頃だと思います。そのような企画もまた考えていきます。インタビューにご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。（増田）

◆ピアスからのお知らせ◆

～　定着支援事業をご利用のみなさまへ　～

●今後の予定●

12 月 17 日（土）　10：00～13：00　　ピアスにて

＊フォローアップ CES は、毎月第 3 土曜日に開催しています。変更の場合は別途お知らせします。

1 月 14 日（土）　10：30～11：30　　OB 会　ピアスにて

＊内容は未定ですが、初詣など新年らしいことをやれたらと考えています。

＊OB 会は、毎月第 2 土曜日の午前中に開催しています。内容についてはメールでお知らせしています。

～　その他のお知らせ　～

●年末年始について

早いもので、2022 年も暮れようとしています。

ピアスは、12 月 29 日（木）から 1 月3日（火）までお休みとなります。

新年は 1 月 4 日（水）から開所します。新しい年もどうぞよろしくお願いいたします。

●OB の方向けに、毎月メールにて「OB だより」を配信しています。アドレス変更など何かありましたらご連絡ください。

●多摩棕櫚亭協会では、新型コロナウィルス感染症防止として、手洗いも含め、入館時の手指消毒、体温の記録をお願いしています。また、来館者の記録のため、入館の際は、お手数ですが来館者名簿への記入をお願いしています。また、建物内の人数が密になることを避けるため、面談の変更や訪問の延期をお願いすることがあります。安全にみなさまにご利用いただくため、重ねてご協力をお願いします。

～編集後記～

本来であれば 2 か月に 1 回のピアス通信の発行ですが、11 月に行ったイベントをどうしてもタイムラグを出さずに皆さまにお届けしたい！という編集長（仮）本田のわがままで 11 月号に引き続き、12 月号をお届けしています！
棕櫚亭は当事者の方に話をしていただく機会が多い事業所です。ピアス OB だとピアスにいるうちに自分について話をする機会がよくあったなぁと思い出される方も多いのではないでしょうか。自分のことを人に伝えていくことは大変なことですが、今回紹介させていただいた方々のお話は多くのメッセージをいろんな方に届けてくださいました。今回ご協力していただいた皆様、ありがとうございました。次回は 2 月号をお届けします！みなさま、よいお年を（本田）

ホームページで最新情報をお届けしています。

➤***www.shuro.jp***

または『棕櫚亭』で検索！

社会福祉法人
多摩棕櫚亭協会

【編集】国立市富士見台 1-17-4
社会福祉法人　多摩棕櫚亭協会
就労移行支援事業所ピアス内
はれのちくもり編集委員会
Tel 042-575-5911
【発行】特定非営利活動法人
障害者団体定期刊行物協会
〒157-0072 世田谷区祖師谷 3-1-17-102
Tel 03-6277-9611
【定価】100 円